

ぐるっと  
250キロ

# 新穂ダム桜まつり

新穂

4月17日(日)新穂ダム桜まつりが行われました。天候に恵まれ、早朝から150匹のこいのぼりは湖水を渡る風に吹かれて元気いっぱいでした。桜の開花状況は良くて一部咲きといったところでしたが密やかに咲く桜も良いもので、市内各地からおよそ4500人のお客様が集まりました。

家族連れや団体の方々は芝生にシートを敷き、春の陽を全身に浴びて、よさこいおけさ、のろま人形、鬼太鼓や郷土民謡、そして佐渡牛肉を肴に頬を桜色に染めて談論風発する風景が随所に見られました。



ぐるっと  
250キロ

# 畑野の春祭り

畑野

4月15日、佐渡は春まつり一色になりました。畑野地区でも9箇所でおまつりが行われ、乱打される太鼓とともに激しく舞い狂う鬼の姿がみられました。

鬼太鼓はおよそ500年前に佐渡に伝わったと言われてますが、太鼓のリズム・舞の形・鬼の面などは地域によって様々です。

島全体で120以上ある鬼太鼓。私たちの郷土に誇れる芸能の一つです。



小倉

目黒町

ぐるっと  
250キロ

# 赤泊の春祭り

赤泊

春らしく暖かくなる4月は祭りの季節、1日の上浦祭りを皮切りに川茂祭り、徳和祭り、三川祭りと続き、今年はいずれの祭りも天候に恵まれた年でした。18日には春祭りの最後を飾る赤泊祭りが晴天のもと行われました。中心部には露店が並び見物客でにぎわい、町中には大獅子や山車がくりだし笛や太鼓の音が夜遅くまで響いていました。



ぐるっと  
250キロ

# 各地の春のお祭り

ぐるっと  
250キロ

## 春の到来を告げる太鼓のリズム

両津

4月上旬から市内の各集落で祭りが行われるなか、両津地区でも各方面で祭りが行われ、鬼太鼓が勇壮に舞う姿を見られました。特に15日前後が多く、あちこちで太鼓の音が鳴り響きました。この音を聞くと、「やっと春がきたな」と感じられるようになりました。



ぐるっと  
250キロ

## 春を告げる「おいらん道中IN桜祭り」

羽茂

4月10日(日)に、羽茂中学校前の桜並木通りで、「おいらん」道中IN桜祭りが行われました。

佐渡市大竹助役の人力車を先頭に、「羽茂太夫」「桜太夫」「五社太夫」の3人のおいらんが「かむろ」「舞子」などのおつきを従え、外八文字歩きを披露しました。

残念ながら桜はまだ蕾でしたが豪華絢爛のおいらん姿に集まった観衆は歓声をあげて春を満喫しました。



ぐるっと  
250キロ

## 桜まつりマラソン大会

真野

4月17日(日)、真野公園を会場に「第41回真野桜まつりマラソン大会」と「第38回歩け歩け運動大会」が開催されました。好天に恵まれた今大会には「マラソン大会」に島内の市民ランナー930人が参加。また、「歩け歩け大会」には小学生児童ら約200人が参加し、健脚を競い合いました。沿道にはカメラを構えて熱心に写真におさめる姿や、家族や友人を応援しようと駆け付けた大勢の観客で賑わっていました。



さあ、ラストスパートだ!